

うた ひつじの詩だより

2011. 3. 1
毎月発行 No.120
この頃にはご注文の品と
いっしょにお届けします

先日おもしろいお花をいただいたヒヤシンス。みるみる大きくなって、かわいらしいピンクの花が咲きました。冬の間中、冬眠状態でいた我が家のかめが目を覚ましてぼーっとしているのを、ここ数日見かけるようになってきました。今年初めての鶯の声を聞いたと、友人と話しました。まだまだ寒さの戻る日もありますが、春の息吹をそここに感じる啓蟄の頃です。



まりーさんのアトリエから
hana to tomo to haru kuru

1 昨年のこと、ガーデナーのたまご、せんたろうさんがうれしそうに、「ガーデニングショウで入賞した」と言って、たまご型の大きなあずまや(ガゼーボ)の写真を見せてくれました。横3m、縦2mほどの大きさです。まりーさんは見ている内に「ペレのこひつじ」の子ども達の喜ぶ顔が浮かんできて、「わが家にもひとつ、作ってください」と、お願いしてしまいました。

たまごと言えば、復活祭ですね。まだまだ寒い季節、春を待ちこがれる人々の気持ち、復活の喜びを表す暖かなたまごの黄味が街中にあふれる、スウェーデンでのイースターをなつかしく思い出します。

まりーさんは幸せなたまごの思い出でいっぱいになって、ドームの完成を待つ間、たまごの赤ちゃんを作りました。そして、2回目の「おひさまたまご」での子ども達の卒業式ももうすぐです。

たまごの赤ちゃん

イースターエッグのベッドの中で眠る、たまごの赤ちゃん。別に赤ちゃんのみ2体分のキットもご用意しました。たまごと赤ちゃん1体分のキットが2,800円、赤ちゃんのみ2体分のキットが1,750円です。

3月いっぱい限定のキットです。たまごの数に限りがありますので、ご注文はお早めをお願いいたします。



「ウォルドルフ人形の四季」一'09 スウェーデン大使館作品展より一

2月26日(土)~3月6日(日) 10時~18時 (火曜・水曜定休)

Hands on Toy's キンダーリーブ 小樽市住吉町4-4 TEL: 0134-24-1031

会期中3月5日(土)には人形講習会を致します。ご希望の人形をそれぞれのペースで作ります。この機会に手仕事に参加しませんか? お店に直接お申し込みください。 村本泰江

3月25日(金)~31日(木)

アトリエ Kyklos (キクロス) 日立市十王町伊師514 TEL: 090-4129-2414

アトリエのOPENを記念して、作品展を行います。26日(土)と27日(日)いずれも11時から、ライブ演奏会があります。是非遊びにいらしてください。 根本裕美

4月3日(日)~4月6日(水) 10:00~17:00 最終日は15:00迄

古い酒蔵のギャラリー 文晷堂 奈良県葛城市当麻888

当麻寺という古いお寺の近くのどかな所です。イースター飾りの販売や「ねっこほっここのこびとたち」の指人形づくりのワークショップ(連日14:00~、2つ分1,800円、各回6名様まで)もあります。

お問い合わせ・お申し込み TEL: 0745-43-6855 森田智子

「ウォルドルフ人形展」 3月2日(水) 3日(木)10時~18時

たかつかさ保育園 京都市北区大將軍坂田町8-1 TEL: 075-461-8253

毎週水曜日に園庭を地域の親子に開放されています。その日と3日のひなまつりの2日間を予定しました。人形展終了後、希望者があれば講習会を予定しています。 連絡先: 加藤ますみ 090-7765-4619

「ウォルドルフ人形と羊毛の手仕事展」3月5日(土)~20日(日)(10時~18時)(火・木休館)

「ウォルドルフ人形の四季」の展示 3月14日(月)~20日(日)

NPO法人 高知こどもの図書館 高知市永国寺町6-16 TEL: 088-820-8250

人形作りを楽しんでいるなかまたちの作品に、どうぞ会いにいらしてください。会期中随時、うさぎのぬいぐるみ作りワークショップ(1,500円)をいたします。お申し込みは会場の図書館へ。 川崎典子

ぱたぼん通信

桃の季節に

お人形が完成して大人がそれぞれに手渡す時、子どもたちはどんな受け止め方をするのかと想像するとドキドキします。子どもが人形の世話をしている姿は、真剣で何ともかわいらしい表情やしぐさですが、すぐに自分のお相手として生活を共にする子もいれば、しばらくは人形存在を気にしながらも、少しの距離をおいて一緒にいる子もいるでしょう。その子どもたちの様子さまざまに、大人はいろいろなことを思います。

ふと お人形にとってはどうかしら・・・と考えてみました。子どもの近くにいる人が、手を動かし時間をかけて作ったお人形には、きっと子どものどんな行動もすべてそのままに受け止める準備がもうすっかりできているような気がします。温もりいっぱいの人形にすべてをお任せして、子どもたちとの交わりを大人はわくわくしながらそっと見守っているだけでよいのだなあ、と思いました。

この季節 おひなさまをみるといつも思います。温かくて何かしっかりと強い気持ちで静かに見守ってくれているようなそのお姿に、大人になった今、体がほっと包まれる感覚になります。

先日、2月の限定キットのひな人形をわが家のために作ろうとしておりましたら、小らの娘に「このおひなさま 私に作って!」と言われました。久しぶりの「作って!」にほろりとした夜、針はスイスイすすみました。きっと幼い頃なら完成したひな人形にごはんを作ってあげたり、ハンカチをかけて寝かせてあげたりしたことでしょう。けれど今回は、人形をじっとながめてから色鉛筆をひろげてスケッチを始めました。おままごとをしていた頃と同じ真剣さで。大きくなってまた、その子なりの受け止め方があることに気がつきました。

手を動かして時間をかける作業・・・人形作りも料理も草花の手入れも・・・から生まれる何かキラキラしたものが、ある時いろいろな形で胸に響いたり心にしみたりします。すぐには目に見えなくても、気がつかなくても、あとになってそれがふんわりと体の中にたちこめてきます。幼かった日から何十年もたって、あの頃耳にしたキラキラ光る言葉のリズムや楽しい音楽が、一瞬よみがえったりします。

子どもたちにそんなたくさんのキラキラが いつの日か舞い降りますように。その人、その人にぴったりの季節に。きっと。そっと。 齊藤かおり (宇都宮市在住)



「スペース ペレのあたらしいふく」3月の開店日

1日(火)~15日(日) (日曜・祝日を除く) 10:00~16:30

スウェーデンひつじの詩舎のホームページ

<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

編集担当 佐藤治子

♥ スウェーデンひつじの詩舎 ♥

スペース ペレのあたらしいふく

〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘15-2

TEL&FAX 045-881-6900,6665

佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708

相談窓口(金) 寺田裕子 045-881-7035